



THE Y'S MEN'S CLUB OF



Osaka-Kawachi

2005年12月報

Vol 363

2005~2006年度【主 題】

クラブ主題「為せば成る!」 30年の歴史を重ねて

横田 憲子

阪和部主題「楽しく歩もうワイズライフ!」

恵美奈 博光 (大阪サウスクラブ)

西日本区主題「すすめ、愛と勇気をもって」 Go Forward with Love and Courage

佐野 文彦 (四日市クラブ)

アジア主題「Lead by your own Action」 行動するリーダーになろう

Janet Siew (シンガポール)

国際主題「Be Y'smen in Deed not Y'smen in Need」 求めるワイズから行動するワイズへ

Benson Wabule (ケニア)

メネット主題「愛を追い求めなさい! “愛は家庭から、そしてワイズ、地域社会へ”」

管 美代子 (熊本東クラブ)

12月例会プログラム

12月11日(日) 東YMCA

第1部 2階 司会	山内信三君
開会点鐘	横田 会長
ワイズソング	— 同
聖句朗読	佐古至弘君
会長の時間	横田 会長
誕生・結婚祝	横田 会長
インフォメーション	各担当
第2部 2階 司会	尾北 昇君
賛美歌	
奨励	松岡 虔一 牧師
賛美歌	
第3部 6階 司会	藤井 敬子君
シャンソンへの誘い	岩本 節子様
食前感謝	佐古至弘君
乾杯	当日指名
食事	— 同
アトラクション	各担当
ウエルネス	
スタッフ	
メネット	
ロビー表彰式	山内信三君
オークション	菅・森・細田君
YMCAの歌	— 同
閉会挨拶・点鐘	横田 会長

【今月の聖句】ローマの信徒への手紙 12章14~15節

あなたがたを迫害する者のために祝福を祈りなさい。祝福を祈るのであって呪ってはいけません。喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。

キリストがこの世に来た意味を考えよう

ひとつになること

正野 忠之



30周年の記念行事が終わりました。昨年、実行委員としてピンと来ないままスタートを切り、何だか大掛かりなことをやるんだなぁと他人事のように見ていた私が、ある例会を境に「これをやらなきゃ河内の将来はない」と感じ、急に自分事としての意識に目覚め、終わった今は、参加できたという充実感で満ちています。できなかったことや反省点も数々ありますが、それはそれ、クラブの中には得意分野を持つ仲間たちがいて、大きな目標に向かっていく一体感を肌で感じる事ができたことに喜びを感じています。

ひとつになることは簡単ようで難しいことです。クラブの歴史も30年になると、過去の経験だけで様々な行事をこなすことはできると思いますが、ひとつになるということとは遠く、マンネリ化を避けることはできません。今回、目標が「それなり」であったとしたら、どうだったでしょうか。ひとつになれたでしょうか。大阪河内クラブ、まだまだ老いてはいません。元気一杯です。それを見せた30周年だったと思うのは私だけではないはずです。

会 員 数	21名	ゲスト&ビジター	131名	11度BFポイント		書き損じハガキ		にこにこファンド	
(広義&メネット会員)	2名	メネット&コメント	14名	現金	0円	11月分		11月分	
会 員 出 席 者	19名	例 会 出 席 者	164名	累計	16,500円	0円		0円	
メ ー ク ア ッ プ	0名	役 員 会 出 席 者	18名	切手	0pt	累 計		累 計	
11月の出席率	90.5%	11月の全出席者	182名	累計	0pt	0円		54,988円	

前月の出席率訂正 %を %に訂正いたします。

11月例会報告 30周年記念祝会

--大阪国際交流センター--

2005年11月13日(日)15:00~19:30

出席者(敬称略)

メン 佐古・増石・丸尾・横田・初田・田中・尾北・藤井・宮本・
新本・伊藤・山内・望月・岩坂・正野・中野・箕浦・笹川・
芳澤

メネット 初田・望月・伊藤・大谷・新本・和田林・大藪・佐古・
中野・丸尾・山内・笹川・横田・田中

ゲスト&ビジター 131名

以上 164名

大阪国際交流センター「さくらの間」に会場を移して正野忠之メン・伊藤玲子メネットの司会で行われた。参加者170名。



横田憲子会長の開会点鐘が響き渡ると、厳粛なうちに開会挨拶があり、続いてワイズソングが歌われた。佐野文彦西日本区理事は30周年祝典を祝った後、「大阪河内クラブは創立時点から地域社会に深い関心があり、現在は東YMCAと併設する特養サンホームのプログラムに参加して、特に車いすらしくらく登山にはクラブの最大行事としています。」との祝辞があった。



恵美奈博光阪和部長は、「30年前、サウスクラブ会長のおり大阪河内クラブが誕生したが、親クラブとなる榮譽が与えられました。1975年11月23日、国際会長故鈴木謙介さんのご来場もいただいたの祝典をついこの前のように思います。また阪和部長として30周年の祝典が与えられ感謝感激であります。」と祝辞があった。

錦織一郎大阪YMCA総主事は、「10年前大阪YMCAは変革最中であり、東YMCAの土地を売却することになりました時、河内ワイズのみなさんから総反対との異議がありました。これはショックがありました。やがて社会福祉法人大阪YMCAサンホームが完成し、河内ワイズの例会会場が六階で開催できるようになって、会場前に東YMCA創立当時献金していただいた方々の名前を掲示いたしました。河内ワイズの皆さんから若いリーダーに関心を寄せていただき、おりおりに招待いただいて感謝しております。」との祝辞があった。

玄 尚訓韓国済州クラブ会長からは、1990年IBCクラブ締結がなされて、兄弟クラブとなったことと相互の交流によってメンバーの意識が変わり、もっと堅い友情を結び世界平和の理想に向かって進みたい。との祝辞をいただいた。30周年を記念しての記念品は野外で使用できる



30周年を記念しての記念品は野外で使用できる

記録 新本英二

拡声装置アンブー式目録が横田会長より尾北昇東YMCA館長に手渡された。



チャーターメンバーの紹介は、現存するメンバーが呼び出されて舞台上がり拍手のうちに紹介された。

メモリアルアワーでは、クラブ創設以来さきに天に召された故人一人一人の名前が呼ばれ、遺影が投影され故人のご冥福が祈られた。

食前感謝は松岡度一大阪YMCAサンホーム理事長よりいただき、乾杯は金智重大阪サウスクラブ会長にいただいた。このように祝典手順はすすみ楽しい交流の時となる食事となった。食事の合間には、口笛の第一人者もくまさあきさん、ヴァイオリンの名手松永真澄さん、オカリナ奏者小林理子さんの澄み切った音色が会場に響いて、参会者は次は何のメロディーかなあーと好評であった。



田中惟介実行委員長の謝辞は万感胸に迫るものとなって、一瞬会場は静粛となったが、暖かい空気が満ちており滞りなく感謝の挨拶となった。



「若人のあつき祈りは百年の歴史をつづる、」YMCAの歌合唱は、歴史を作る祝典であるため、参加者の心に深くしみいるものであった。閉会点鐘後お開き。

皆さんありがとう。またあう日まで!



30周年フォト報告



横田会長開会挨拶



司会の正野メンと伊藤メネット



佐野西日本区理事のご挨拶



金 サウスクラブ会長乾杯の発声



西日本区のお歴々



さぁ～どれから頂こうかしら



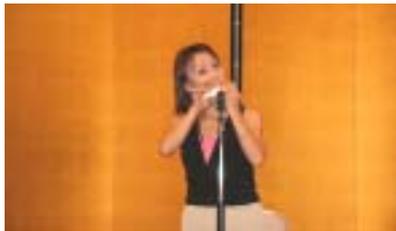
みんな美味しそうね 済州メネット



口笛奏者 もく まさあきさん



ヴァイオリン奏者 松永真澄さん



オカリナ奏者 小林理子さん



松本さんのお孫さんと一緒に



お久しぶり 直前理事と伊藤さん



和田林メネットと新本メネットもご機嫌



済州クラブのメンバーも記念写真



河内のメンバーも記念写真



良かったよと角野さん



友情を確かめ合って 合同の記念写真

濟州クラブ交流会

国際交流センター

記録 初田稔

韓国濟州クラブ
大阪河内ワイズメンズクラブ
交流会御席

記念祝会も盛会に終了した後、韓国濟州クラブのメンバーと共に国際交流会館の地下 Frontier Club にて交歓交流会が行われました。

岩坂正雄君の司会で交流会は進められ、サウスクラブの朴さんの通訳で和気藹々の中で進行しました。濟州クラブの宋先生の通訳はとても軽妙で、

本人が喋っていない言葉まで通訳し、河内クラブのメンバーを笑わして下さい楽しい雰囲気を取り上げて下さいました。

沢山のお土産を頂き感謝です。話は尽きなく心残りではありましたが、明日のフライトが早朝なので後ろ髪を引かれる思いでお別れとなりました。

来年の濟州クラブの 25 周年の祝会への参加を約束してお別れしました。



上手く言葉が通じるかな？



お久しぶりです。 その節は・・・



何を喋ればいいのかしら

旅行のお世話を有り難う



さてとこんな時はどう言うのかな



宋先生と新本君の「故郷」の熱唱



これからもよろしく 乾杯



次はどんなパフォーマンスかな



もうすこしリラックスして下さいね



私歳をとっちゃって いいえお若いです



私は と申します よろしく



宋先生の名通訳で会場も和やかに



朴さんお疲れ様でした 感謝です



名残は尽きねどまた会う日まで



お祝い金を頂き感謝です

第31期第6回役員会

2005年11月17日(木) 東YMCA
 “為せば成る！” 30年の歴史を重ねて

30周年記念事業を終えて

実行委員長 田中 惟介

日本区強調月間 EMC-M

出席者

横田・望月・初田・芳澤・丸尾・宮本・田中・藤井・増石・岩坂・正野・佐古・新本・尾北・山内・笹川・伊藤メ・大谷メ

12月例会

クリスマス例会 12月11日(日)・サンホーム 6階
 ゲスト シャンソン歌手 岩本 節子様

例会役割分担

司会 1部 山内君 2部 尾北君 3部 藤井君
 食事手配 尾北君 食膳感謝 佐古君
 聖句朗読 佐古君・ にこにこインタビュー 田中君

1月号ブリテン原稿

こーひーぶれいく 笹川桂子君
 役員会報告 笹川桂子君
 例会報告 初田 稔君
 Yニュース 宮本修司君
 サンホームニュース 尾北 昇君
 メネットコラム(私の独り言) 山内たりほ さん
 巻頭言 横田憲子君

審議事項・連絡事項

30周年記念例会・講演会の報告

全体報告
 会計報告
 IBC 関係
 デファレンスディーに30周年記念講演を(毎年恒例のらくらく登山も値するのでは)

チャリティランに関して

11月23日(祝): 出席者確認・ラッフル券購入

ロビー展準備状況、再確認

クラブ訪問 PR 報告、再度出品の依頼を個別に担当。
 準備品、賞状等確認。
 展示会場設置日・11月27日・河野先生写真審査日・12月3日(土) 展示日・12月1日-12月18日

クリスマス例会の準備

プログラム予定
 第1部: ワイズ例会: 開会点鐘・ワイズソング・聖句朗読・会長タイム。インホメーション・誕生、結婚祝い
 第2部: 礼拝: 賛美歌・聖書・祈祷・メッセージ・賛美歌
 題3部: クリスマス・パーティ・・・・・メインアトラクション
 「 シャンソンを楽しもう! 」その他

阪和部関係

阪和部合同メネット会 11月26日(土)
 11:30~14:30 太閤園 会費5000円
 新年合同例会 2006年1月14日
 13:00~16:00 高石市民開館アブラホール
 会費8000円

YMCA 関係

レインボウクラブ: 11月20日(日)
 クリスマス街頭募金: 12月3日(土)
 14:00~16:00
 12月4日(日)
 16:30:~18:30
 12月11日(日)
 10:00~12:00

特養クリスマス

秋晴れのお天気にも恵まれ、仲間たちの熱い思いの内に無事周年事業を終えられたことに感謝したい。

2年前のクラブ例会に、金子真介師を迎えたときからこの(講演会)企画を考えていた。

真摯に生きること、熱く語ること、それに以上に人々に伝えたいこと、すなわち情報の発信源となるう、という思い。

かなり強引とも言える委員会運営の元には、かような思いがあったことを告白する。ただし、実行委員長を志願したわけではなく、私かなればと言う停止条件は常に胸のうちにあったことも加えておきたい。

さあ、かくのごとく企画は実施され、様々な(各人の)思いの交錯する経過をたどり、結果に対する評価は委ねるにせよ少なくとも私の思いの半分以上は達せられたと思う。感謝することの所以はここにある。

河内クラブに所属し、自己実現の可能性を体感でき、今後の活動の源とも言える力(エネルギー)を大勢の方々から いただけたから.....

ただ事前の広報活動で私の思いが、どれほど伝えられたかには力不足未熟さを感じ、忸怩たる思いと共に、諸兄にお詫びしなければならないと思っている。

今後の私の課題としたい。

ワイズの壁の中で周年を祝うだけでなく、広く一般にワイズを理解していただく機会となったことは、ワイズ活性化のための地道な活動の、一つの方法を示しえたとして我々は誇りにして良いと思う。

わがクラブの投げかけた今回の事業が、他に波及し実行されればこれに勝る喜びはない。

活動を継続するために会員を増強すること。会員増強を図るために活動を継続すること。単年毎に行事を消化するのではなく、より長いスパンで継続すること。この重い永遠の課題に添えていただけたかどうか、今後も河内クラブから提起し続けよう。

講演で聴いたとおり、あてにするのではなく矢を放つまでの努力をしよう。

最後に、共にスクラムを組んだ仲間たちに喝采を送り、私自身にとっての得がたい仲間として終生大切にしたいと思う。



**ワイズメンズクラブ国際協会
西日本区事務所が移転いたします。**

2005年11月12日～13日開催の第2回役員会において、西日本区事務所の移転が承認されました。これにともない下記により、西日本区事務所が移転致します。

移転日程：2005年11月28日(月)

新住所：〒532-0012
 大阪市淀川区木川東4-5-2
 (株)上野ビル 2階
 TEL：06-4805-0570
 FAX：06-4805-0571

新事務所は新大阪駅より徒歩7～8分の所にあり、東南角の明るい日当たりの良い部屋です。今までよりは広くなり、会議スペースと事務スペースを区分でき、遠方より来られる方々にも交通のアクセスは良くなります。



公 示

河内クラブの次期役員立候補者を受け付けます。

希望の役職名(会長1名・副会長2名・書記2名・会計2名)を明記の上、**12月31日までに横田会長まで必ず文書で**届け出てください。

立候補者が無い場合は、役員選考委員会で選考して会員にお願いに参ります。その時は快くお受け頂きますようお願いいたします。

次期役員選考委員会
 委員長 初田稔



**大阪 YMCA に関わって 55 年と
大阪河内クラブ 30 周年を振り返って**

佐古至弘

1975年9月、大阪河内ワイズメンズクラブ設立総会を私の店「レストラン・ローリエ」で行い、日本ワイズメンズクラブ設立の父と言われた奈良伝氏を迎えて設立総会が開かれました。

その時始まる前に奈良伝氏とお茶を飲みながら30分余り、東大阪市と現在の東Y地域の説明をしている私に言われた一言で、今日の河内ワイズ30周年にチャーターメンバーとして残っている私が居ます。それは「東YMCAには青少年センターが無いので、新しく設立する河内クラブで青少年センターの建設を目標に奉仕して下さい」と言われました。私は先ず何から始めるかを考え、河内クラブにあまり経費がかからないで食事が出来ることを考えて、例会を「ローリエ」で行うことにしました。その後は河内ワイズのクラブ室の設置、特別例会やクリスマス会、東YMCA夏祭りの模擬店の準備など8年間に渡り続けてきました。その後は現在のサンホームの場所に、大阪YMCAより近鉄の土地800坪近くを与えられ、青少年の運動場となり、さらに青少年センターの建設と進んできました。当時の故仙波主事を初めクラブ員が一丸となって募金活動に協力し、目標以上の1500万円を集め青少年センターの建設が実現しました。

その後は大阪YMCAも色々と激動の時期があり、青少年センターも売却され現在のサンホームの建設となりました。今は高齢者と青少年がサンホームの中で色々な活動を行い、河内ワイズも多種多様な奉仕が求められています。クラブの会員も高齢になり次の35周年までには若い会員を増やして、青少年の心のケア・体育・幼児保育などのプログラムが出来る青少年センターを再度建設する事を夢に見つつこれからも奉仕を続けることが出来ればと思っています。

ジャガイモ・カボチャ販売の報告

仕入 1,167,331
 売上 1,553,100
 利益 385,859

ご協力に感謝いたします。
 会計 増石広之・佐古至弘

30周年記念 公開講演会

記録 増石広之

とき 2005年11月13日
 ところ 大阪国際交流センター
 講師 金子真介 師

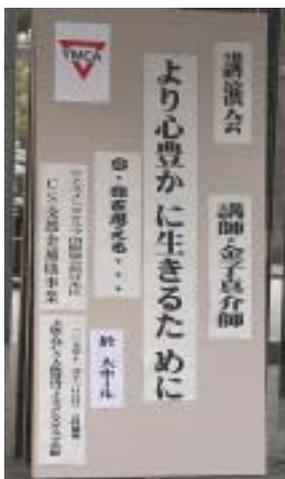
予てより準備を進めていた当日、天候は晴れでラッキー。ワイズメンズに限らず、一般の方にも来て頂く様に広報を繰り返し続けてきました。

当日、駅から会場までの要所に道案内も立ち、会場入口は混雑を避けるため、2列の受付や、当日売りのカウンターも設置されました。

2時の受け付けから参加者がおいで下さいましたが、立ち上がりの人数がすくなく心配しました。しかし、開演数分前にどっと入場されて485名の方がおいで下さいました。席は前の方に詰めて座っていただくように予定していましたが、会場全体に着席してお聞き頂きました。

金子真介師は、軽い自己紹介から話をされて、活動の基本理念、幸福とは何か、般若心経の解説等興味のある内容で、全員が話しに引き込まれていました。一般の人の反応も来て良かった。考えさせられる事がある。もっと勉強する事が出来た。と非常に好評でした。Y M C A はクリスチャンでは無いのかとの質問もあったが、今回はその枠を越えた行事なので、又、ワイズにもお出で下さい。とお誘いしました。

金子先生、ご来場者、お世話をされた皆様有難うございました。



そろそろ準備にかかりましょう。



お客さん来るかしら？



それでは説明をします。



さあ！ 臨戦態勢



良くお聞きください



金子真介師 到着



名簿をプログラムに挟んで



講演の前の団楽



腹がへっては戦が出来ぬ！



命とは・・・ 金子真介師



道案内に出発します。



開演前の会場の聴衆

SUN HOME NEWS

イキイキ健康生活セミナー

第5回以降の予定は、下記の通りです。無料ですので是非ご参加ください。

5	12月17日(土)	どんな施設に入りたい? ～高齢者施設の選び方・座学編～	ケアプランセンターサンホーム 介護支援専門員 秋山 健二
6	12月22日(日)	どんな施設に入りたい? ～高齢者施設の選び方・見学編～	特別養護老人ホーム 向日葵
7	2月10日(金)	廃用性症候群 ～寝たきりでも健康に～	
8	3月10日(金)	使える福祉サービス情報	

年末スケジュール

12月18日(日) 特養クリスマス(教会のコーラス隊)
 12月23日(祝) 特養餅つき・居酒屋「和み」
 12月31日(土)～1月3日(火) 年末年始休業(デイ・ヘルプ・ケアプラン)
 特養・ショートのお休みはありません。

クリスマス献金街頭募金

12月3日(土) 14:00～16:00
 12月4日(日) 16:00～18:30
 12月11日(日) 10:00～12:00

場所は八戸ノ里駅前です。東YMCA会員(子供・成人)で街頭募金を行ないます。ご協力をお願いします。

クリスマス献金のお願い

東YMCAでは今年度下記のプログラムへの支援をいただいております。
 来年度のプログラム実施のためにもご協力をお願いします。

- 2005年度東YMCAクリスマス献金プロジェクト
- らくらく登山身障者支援
- 地域の高齢者支援(ふれあいサロン)
- 障害者(児)外出支援(レインボウクラブ)

2005年度東YMCAクリスマス献金目標額 650,000円

河内ワイズメンズクラブとしては、「東YMCAまつりの売上金」「サンホームロビー展への出展料」「クリスマスでのオークションの売上金の半額」をクリスマス献金としてご協力いただいております。



「ウエルネスの素敵な冬」

東YMCA 菅 秀晃

朝夕の寒さが身にしみる季節になってきました。

皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、ウエルネスでは年末の戸隠スキーキャンプに向けて準備を進めています。今年度は参加者も例年より大幅に多く、11月20日現在で72名の予約者がいます。

準備も必然的に時間をとられますがうれしい悩みであり感謝でいっぱいです。又、スキーキャンプでは技術指導が大切であり、子ども達を指導するリーダーのスキー技術が要求されます。昨年度に指導者トレーニングにてSAJ1級に1名・SAJ2級に2名が見事合格いたしました。今年度もトレーニングをキャンプ前に行い指導者の質を高めたいと感じています。

又、YMCAキャンプのねらいである「生きる力を共に育む」点から私達リーダーが子ども達一人一人の成長を見守り、子ども達にとって貴重な体験が得られるようにキャンプに備えたいと思います。

子ども達のキャンプと同様にスタッフ・リーダーと共に「仲間・時間・空間」の3つの間を大切に素敵な冬シーズンである事に期待です。

皆様にとっても素敵な冬でありますように・・・。





メネットコーナー

連載NO 15

「私の独り言」

望月 治子

月日の過ぎるのは早いもので、河内クラブも30周年記念例会が持たれ、盛会の内に終わりました。本当に良かったですね。亡くなられましたが仙波主事に薦められ、主人がワイズに関わりました。

30年前は皆さんも若くて小さな子を持つ家族が多く、クリスマス会などは子供中心のプログラムだったことを思い出します。

ところで 以前のメネットコーナーで私の夢として、スイスアルプスに登りハイキングをしたいと夢を語りましたが、今年の7月にようやく夢が叶いました。美しいマッターホルン・アイガー・ユングフラウやモンブラン等を間近に見ながらハイキングを楽しんで来ました。夢は願えば叶えられますね、本当に……

これからもハイキング等で体を鍛え、健康に気をつけて行きたいと思います。今は健康に過ごさせて頂いていますが、この先何年クラブライフが続けられるのでしょうか、又河内40周年は皆さんと共に元気で迎えらるることを切に願っております

「阪和部合同メネットの集い」報告

メネット会長 大谷美佐子

とき 2005年11月26日(土)
 ところ 太閤園 レストラン「カメラア」
 講師 山口 肇氏(サウスクラブチャーターメンバー)

晩秋の頃、大阪を代表する太閤園において盛大に開かれました。当河内クラブより、沢山のメネット、メンが参加され有り難うございます。各ご来賓のご挨拶の後、阪和部メネット主査恵美奈様より、事業報告等があり YMCA 留学生への支援(スピーチコンテスト)、スペシャルオリンピックの支援についてお話がありました。河内クラブも支援金を送金いたしました。美味しいお食事後、大阪サウスクラブの山口肇氏より「大阪の町」についての興味深く、また楽しいお話でした。時のたつのも忘れてしまう程でした。たとえば、上町台地は大阪湾が大きく内陸に入りこんでいて、半島のように海



に突き出ており、夕日が美しく見えるところから「夕陽丘」と呼ばれています。坂も多く、天王寺七坂といわれる坂があるようです。真言坂、源聖寺坂、口縄坂、愛染坂、清水坂、天神坂、逢坂の七つです。ぜひ歩いてみたいと思います。



お世話いただいた、大阪サウスクラブの皆様、大変ありがとうございました。

出席者

メネット・・・伊藤、大藪、新本、初田、望月、和田林、大谷
 メン・・・横田、新本、初田、望月、田中、芳澤

第11回チャリティーラン

記録 初田 稔

11月23日(祭) 第11回チャリティーランが浜寺公園で開催されました。当日はとても暖かでお世話をする方々は大変喜んでおられました。



早朝からのお手伝いは本当にお疲れ様でした。今年出場した東YMCAのランナーは残念ながら入賞はなりませんが、ランナーも観客も共に楽しんで笑顔一杯でした。



後片付けの後で東YMCA 関係の参加者が集まって、食事をしました。ワイズから差し入れのお握りでしたが、働いた後のお弁当は格別の味がしました。今年のチャリティーは 3,388,000 円で、大会実行委員長から錦織総主事に贈呈されました。また、来年もみんなで楽しみましょう。

河内参加者 横田・新本・山内・増石・丸尾・丸尾メネット・尾北・宮本・初田・



各ランナー一斉にスタート



楽しいお弁当の時間

HAPPY BIRTH DAY

笹川 桂子 1944年12月13日生
横田 允宏 1943年12月25日生



WEDDING ANNIVERSARY

大藪 芳教&暢 子夫妻 12月17日

日本区通年強調目標 Public Relations

友人・知人にワイズの活動を知ってもらおう。 山水 満 広報事業主任(姫路グローバル)

西日本区強調月間 EMC-M

会員増強 一人一人が「わたしのゲスト」を誘いましょう。例会の持ち方・活動等を工夫してみましょ
う。 橋崎 恵子 EMC 事業主任(姫路グローバル)

12月 - 1月の予定

12月

12月 2日(金)第2例会 サンホーム
12月3日・4日・11日クリスマス街頭募金
12月 8日(木)役員会 東YMCA
12月11日(日)クリスマス例会
東YMCA に集う人々と共に
12月18日(日)特養クリスマス
12月27日(火)ブリテン発送予定

1月

1月8日~9日(火)次期役員研修会
クライトンホテル 新大阪
1月14日(土)阪和部新年合同例会
高石市 市民会館 アプラホール
会費 8000円
1月19日(木)第1例会 サンホーム
1月26日(木)役員会 東YMCA

ファミリークリスマスの お知らせ

と き 12月11日(日)
ところ サンホーム
じかん 午後4時開会
か い ひ

メン・メネットビジター 5000円
リーダーOB 1ファミリー
30歳以上 3000円
30歳以下 2000円
スタッフ 1000円
ボランティア 無料

準備の都合でメンバーは2時に集合です

お願い

“12月はクリスマス例会です”

恒例のオークションを開催します。

1ファミリー2点の献品をご持参ください。

Wind From Kawachi

前年度より周到に準備された河内クラブの30周年の記念行事が盛会裏に無事終了した。

一部では無謀との声も聞かれた1000名を目標の公開講演会もある程度の目標はクリアできた。大きな達成感を今かみしめているのは実行委員長だけではありません。頑張った分だけ達成感は大いことを痛感している。

本当にお疲れ様でした。「為せば成る」を改めて認識した30周年であつた。

誰でも一心に、何かに励んでいる人は、どこか輝いている。

(M・H)

第31期クラブ役員

会長:横田 憲子 副会長:藤井 敬子・望月 強 書記:田中 惟介・笹川 桂子 会計:佐古 至弘・増石 広之
メネット会長:大谷美佐子 直前会長:初田 稔 連絡主事:宮本 修司

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733
大阪河内クラブホームページアドレス <http://www.kisweb.ne.jp/kawachi-ys/>